『みずほビジネス WEB』操作マニュアル

－ ワンタイムパスワードご利用設定ガイド －

【操作に関するお問い合わせ先】

みずほビジネス WEB サポートセンター

0120 － 153242

ご照会内容に応じ以下のプッシュボタンを押してください。

初期設定・カメラ付きハードトークンの設定に関するお問い合わせ ……「1」

電子証明書の取得更新・パソコン変更・パスワード・暗証番号の変更、
またはロック解除に関するお問い合わせ ……「2」

明細照会・振込などの操作に関するお問い合わせ ……「3」

その他のお問い合わせ ……「4」

受付時間　月曜日～金曜日　9：00～19：00
（12 月 31 日～1 月 3 日、祝日・振替休日はご利用いただけません）
※IP 電話はご利用いただけません

© 2013 Mizuho Bank, Ltd.

この操作マニュアルについて

表記について

このマニュアルでは、操作方法を説明するために、以下の表記を使用しています。

- メニュー名、アイコン名、ボタン名、項目名は[　]で囲んでいます。
  （例）［ＯＫ］をクリックしてください。
- ハードウェアやソフトウェアへの損害を防止するためや、不正な操作を防止するために、守っていただきたいことや注意事項を下記例のように記載しています。
  （例）

  「支払口座の利用権限」を持たないユーザは、その口座からの振込振替はできません。

- 設定、操作時に役立つ一般情報や補足情報を下記例のように記載しています。
  （例）

  登録内容の印刷を行う場合、[印刷]をクリックしてください

- Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Safari を総称してブラウザと記載します。

画面ショットについて

操作方法の説明には、イメージ画像を使用しています。

ご利用のパソコン、OS、ブラウザや文字サイズ、解像度の設定によっては、画面の表示が異なる場合があります。

また、ご契約時のサービス内容、ユーザー権限によって、画面の表示が異なる場合があります。

商標について

- Microsoft、Windows および Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mozilla Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国々における登録商標です。
- Mac、MacOS、Safari、iPhone、iPad は米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Adobe Acrobat Reader は、アドビ社の登録商標または商標です。
- Google Chrome、Android は Google Inc.が所有する商標または登録商標です。

目　　次

■ 取引認証付きワンタイムパスワードについて

■ カメラ付きハードトークンについて

■ ワンタイムパスワード認証が必要となるタイミングについて

■ 初期設定時に事前にご用意いただくもの

Ⅰ．ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について

1．ワンタイムパスワードの利用開始登録 …… 2
　① 利用開始登録（1 人目） …… 2
　② 利用開始登録（2 人目以降） …… 6

2．ワンタイムパスワードを利用したログイン …… 9

3．振込振替（都度指定方式）利用時のワンタイムパスワード入力について …… 12
　① 新規に振込先口座を入力時 …… 12
　② 振込先口座登録時（画面入力） …… 17
　③ 振込先ファイルのアップロード …… 19

4．総合振込/給与・賞与振込利用時のワンタイムパスワード入力について …… 21
　① 新規に振込先口座を入力時 …… 21
　② 外部作成ファイルアップロード …… 23
　③ 振込先口座登録時（画面入力） …… 27
　④ 振込先ファイルのアップロード …… 30

5．ユーザ管理のワンタイムパスワード入力について …… 32

6．ワンタイムパスワードのロック解除 …… 34

7．ワンタイムパスワードの登録解除 …… 36

8．ワンタイムパスワードのトークン初期化 …… 38

II. スマートフォンでワンタイムパスワード(カメラ付きハードトークン)を利用するお客さま

1. ワンタイムパスワードを利用したログイン …… 2

2. 振込振替（都度指定方式）利用時のワンタイムパスワード入力について …… 7

III. カメラ付きハードトークンに関する手続き

1. ビジネス WEB 画面上からの申し込みについて …… 2

2. 申込内容を入力する …… 3

① 追加発行の申し込み …… 4

② 紛失・破損による再発行申し込み …… 6

③ 初期化の申し込み …… 8

④ 一時停止の解除の申し込み …… 10

⑤ 利用再開の申し込み …… 12

IV. 補足資料・Q&A

1. カメラ付きハードトークンに表示されるエラーについて …… 2

2. カメラ付きハードトークンのトークンコードの確認方法 …… 4

3. Q&A …… 6

本ガイドでは、カメラ付きハードトークンを利用した取引認証付きワンタイムパスワードの初期設定とその操作方法やご留意事項をご説明しております。
本ガイドを参考にご利用いただきますよう、お願いいたします。

■ 取引認証付きワンタイムパスワードについて

取引認証付きワンタイムパスワードとは、ログイン時や指定した振込等の取引にのみ有効な使い捨てパスワードです。

現在ご利用いただいている「電子証明書」「暗証番号」「各種パスワード」による本人確認方法に加えて、新たな振込先を確定する、または登録済みの振込先を修正する際に、都度ご利用いただきます。

当行が受け付けた取引内容をパソコン等の操作端末とは物理的に独立したカメラ付きハードトークンで目視により確認できるため、取引内容の改ざんを検知できます。

■ カメラ付きハードトークンについて

振込等の取引の都度、画面に表示された二次元コード（画像）をカメラで読み取ることで、みずほ銀行のサーバで受け付けた取引内容、ご利用のたびに異なる８桁のパスワードを表示する機器です。

表面

ディスプレイ
メッセージや二次元コードから読み取った取引情報、ワンタイムパスワードを表示します

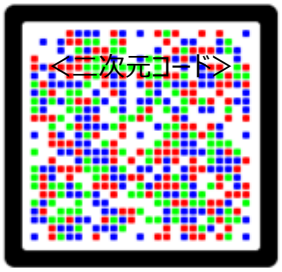
右ボタン
選択した内容の実行や表示情報のクリアに使用します。

中央ボタン
電源の ON/OFF に使用します。

左ボタン
選択した内容のキャンセルやヘルプ表示に使用します。

裏面

カメラ
二次元コードの読み取りに使用します。



生産番号
トークン製造時の生産番号です。

電池ボックス
ネジ止めされているため、取り外しには精密ドライバーをご利用ください。
※単四電池３本

■ カメラ付きハードトークンにおける自動電源 OFF について

電池消費を抑えるため、一定時間無操作の場合に、自動で電源が OFF となります。
ディスプレイ確認中の際にも無操作状態となるため、画面表示時間を延長する場合は中央ボタンを短く押してください。

中央ボタンの長押し（2 秒）は電源 OFF となりますので、ご注意ください。

- 自動電源 OFF となるまでの時間は、40 秒、60 秒、90 秒と表示されている画面によって異なります。
- カメラが起動後、約 20 秒の間に二次元コードを読み取らなかった場合は、エラー画面に切り替わります。

■ ワンタイムパスワード認証導入後の操作イメージについて（振込振替のイメージ）

【振込振替】

振込先情報を確定する画面のイメージ

■ ワンタイムパスワード認証が必要となるタイミングについて

下表のタイミングにて、カメラ付きハードトークンによるワンタイムパスワード認証が必要となります。
ご利用いただく端末ごとに使用するタイミングが異なります。

	ログイン	振込振替 （都度指定）	総合振込 給与・賞与振込	ユーザ管理	ログインパスワード 再設定	取引実行パスワード 再設定
パソコン	○（*1）	○（*2）	○（*3）	○（*4）	○（*5）	○（*6）
タブレット	○	○（*2）	○（*3）	○（*4）	○（*5）	○（*6）
スマートフォン	○	○（*2）	×			○（*6）

「○」：入力必須です。　「×」：使用しません。

(*1)ログイン方式が ID・パスワード＋ワンタイムパスワードログイン方式時

(*2)都度指定方式２「新規に振込先口座を入力」選択時
振込先マスタの追加登録、変更（振込操作中の振込先修正も含まれます）
ファイルによる振込先マスタ登録時

(*3)振込指定方法「新規に振込先口座を入力」選択時
ファイル受付時(総合振込から振込振替への切替、給与・賞与振込から総合振込への切替時も含まれます)
振込先マスタの追加登録、変更(振込操作中の振込先修正も含まれます)
ファイルによる振込先マスタ登録時

(*4)ユーザ新規登録・変更時
ワンタイムパスワードの登録解除時

(*5)ログインパスワードの再設定時

(*6)取引実行パスワードの再設定時

■ 初期設定時に事前にご用意いただくもの

お申込み後、みずほ銀行より下図のカメラ付きハードトークンを郵送させていただきます。
お手元に到着後、利用開始登録を行うことで利用可能となります。

複数ユーザで 1 台を共有することが可能です。
カメラ付きハードトークンの追加発行をご希望の場合は、「Ⅳ.カメラ付きハードトークンに関する手続き」をご覧いただき、ビジネス WEB 画面からお申込みください。

※ 詳細な利用開始登録手順につきましては、「Ⅰ-1 ワンタイムパスワード利用開始設定」をご参照ください。

Ⅰ．ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について

1．ワンタイムパスワードの利用開始登録 ……2

① 利用開始登録（1 人目） …… 2

② 利用開始登録（2 人目以降） …… 6

2．ワンタイムパスワードを利用したログイン ……9

3．振込振替（都度指定方式）利用時のワンタイムパスワード入力について…12

① 新規に振込先口座を入力時 …… 12

② 振込先口座登録時（画面入力） …… 17

③ 振込先ファイルのアップロード …… 19

4．総合振込/給与・賞与振込利用時のワンタイムパスワード入力について……21

① 新規に振込先口座を入力時 …… 21

② 外部作成ファイルアップロード …… 23

③ 振込先口座登録時（画面入力） …… 27

④ 振込先ファイルのアップロード …… 30

5．ユーザ管理のワンタイムパスワード入力について ……32

6．ワンタイムパスワードのロック解除 ……34

7．ワンタイムパスワードの登録解除 ……36

8．ワンタイムパスワードのトークン初期化 ……38

1. ワンタイムパスワード利用開始登録

パソコンおよびタブレットでのワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の利用開始登録の操作方法について説明します。

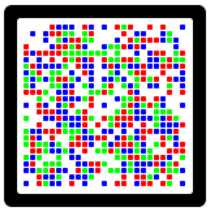
カメラ付きハードトークンが届きましたら、お早めに利用開始登録をお願いいたします。
ログイン ID 取得から一定期間経過後、または他ユーザが利用開始設定後、「利用開始登録を後で行う」をクリックして利用開始登録を省略すると、ワンタイムパスワード認証が必要な業務は利用できなくなりますので、ご注意ください。
また、ログイン方式が ID・パスワード＋ワンタイムパスワード方式の場合、他ユーザが利用開始設定後は、「利用開始登録を後で行う」が表示されませんので、ご注意ください。

① 利用開始登録（1 人目）

1. ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の利用開始後、初回ログイン時に「ワンタイムパスワード利用開始登録（認証１/２）」画面が表示されます。

カメラ付きハードトークン到着までは、「利用開始登録を後で行う」をクリックし、サービスをご利用ください。
以降の操作はカメラ付きハードトークンが到着しましたら、実施いただくようお願い申し上げます。

2. 二次元コード送信先メールアドレスを確認します。
3. [メール送信依頼]をクリックします。
   ► 二次元コードが添付された「ワンタイムパスワード利用開始登録用二次元バーコードのご送付」メールが送信されます。
4. 送信先メールアドレスに届いたメールの添付ファイルを開き、二次元コードを表示します。



5. カメラ付きハードトークンで二次元コードを読み取ります。

カメラ起動後 20 秒以内

► カメラ付きハードトークンにワンタイムパスワードが表示されます。

6. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（12 桁）をスペースを入れずに入力します。

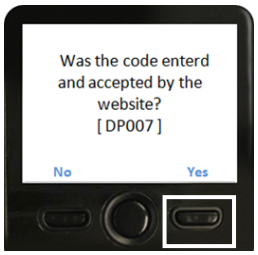
表示時間：90 秒

7. [認証]をクリックします。
   ► ワンタイムパスワード利用開始登録（認証2/2）画面が表示されます。

8. カメラ付きハードトークンの右ボタン[Done]を押します。

手順 5 でワンタイムパスワードが表示されてから 90 秒以内に右ボタン[Done]を押してください。

9. 右ボタン[Yes]を押します。



表示時間：40 秒

10. 右ボタン[Continue]を押します。
    ► カメラが起動します。

表示時間：40 秒

11. 「ワンタイムパスワード利用開始登録(認証２/２)」画面上の二次元コードをトークンで読み取ります。

12. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

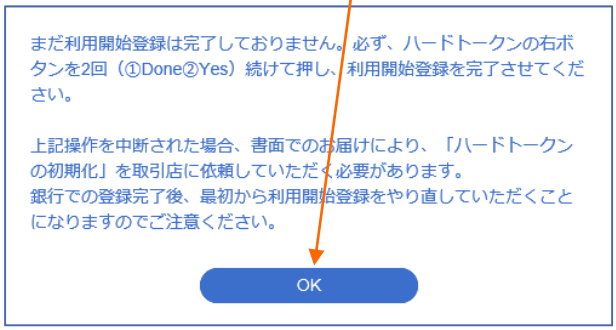
表示時間：90 秒

13. [認証]をクリックします。

► ポップアップ画面が表示されます。

14. 内容を確認し、[OK]をクリックします。

► ホーム画面が表示されます。

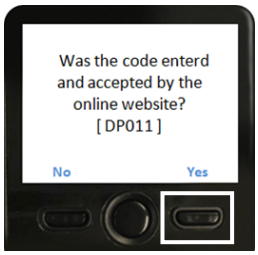


⚠ ログイン完了後、カメラ付きハードトークンの操作を必ず行ってください。
操作を行わない場合、トークン初期化手続きが必要となります。

15. カメラ付きハードトークンの右ボタン[Done]を押します。

⚠ 手順 12 でワンタイムパスワードが表示されてから 90 秒以内に右ボタン[Done]を押してください。

16. 右ボタン[Yes]を押します。



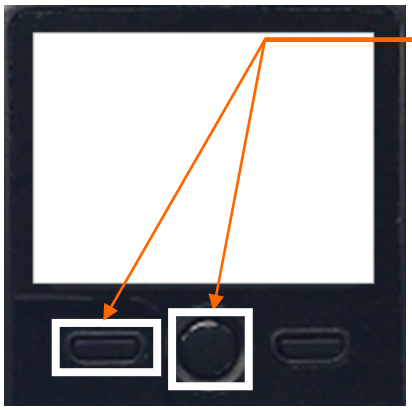
表示時間：40 秒

17. 中央ボタンを長押し（2 秒）し、電源を切ります。

表示時間：40 秒

② 利用開始登録（２人目以降）

他のユーザが利用開始登録済みのカメラ付きハードトークンを共有で利用する場合は、ワンタイムパスワード利用開始登録画面で選択するトークンコードを、カメラ付きハードトークンから確認してからみずほビジネス WEB にログインし、ワンタイムパスワード利用開始登録を行います。



1. カメラ付きハードトークンの左ボタンを押したまま中央ボタンを長押し（2 秒）します。
   ► メニュー画面が表示されます。

2. 「Token info」が選択されていることを確認します。
3. 右ボタン[OK]を押します。
   ► Token info画面に切り替わります。

4. トークンコードが表示されますので、確認します。

■複数契約で同一トークンを利用している場合は、トークンコードも複数表示されます。

■トークンコードは最大 8 件登録可能です。

5. 確認が完了しましたら、中央ボタンを長押し（2 秒）し、電源を OFF にします。

6.　みずほビジネス WEB にログインします。

7.　「利用開始登録済みのハードトークン」を選択します。

> 全く利用開始登録をしていないハードトークンをご利用の場合は、「新しいハードトークン」を選択し、[ハードトークンの選択]をクリックします。
> 以降は、1 人目の利用開始登録と同じ操作となります。「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－2～5」をご参照ください。

> ハードトークンの共有は最大 20 ユーザまで設定可能です。

8.　前ページ[4]で確認した、今後利用するトークンコードを選択します。

> ■　登録済みハードトークンが 1 個のみの場合は、登録されているトークンコードが固定表示されます。

9.　[ハードトークン選択]を押します。

> ログイン方式が ID･パスワード＋ワンタイムパスワード方式の場合、[利用開始登録を後で行う]は表示されません。

10. 「ワンタイムパスワード利用開始登録（2/2）」画面上の二次元コードをトークンで読み取ります。

11. カメラ付きハードトークンの表示されたワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

12. [認証]を押します。

▶ ホーム画面が表示されます。

13. カメラ付きハードトークンの中央ボタンを長押し（2 秒）し、電源を切ります。

2. ワンタイムパスワードを利用したログイン

ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）を利用したログイン方法について説明します。

以下のいずれかに該当する場合、ログイン時にワンタイムパスワードが必要となります。
・ID・パスワード+OTP ログイン方式でお申込みのお客さま
・タブレットやスマートフォンからのログイン時

1. みずほ銀行のホームページにアクセスします。
   (URL：https://www.mizuhobank.co.jp)

2. [法人]を押します。

3. [みずほビジネスWEBログイン]を押します。

以下の方法でもログイン可能です。（2.までの操作は同じです。）

[ログイン]を押します。

[みずほビジネス WEB ログイン]を押します。

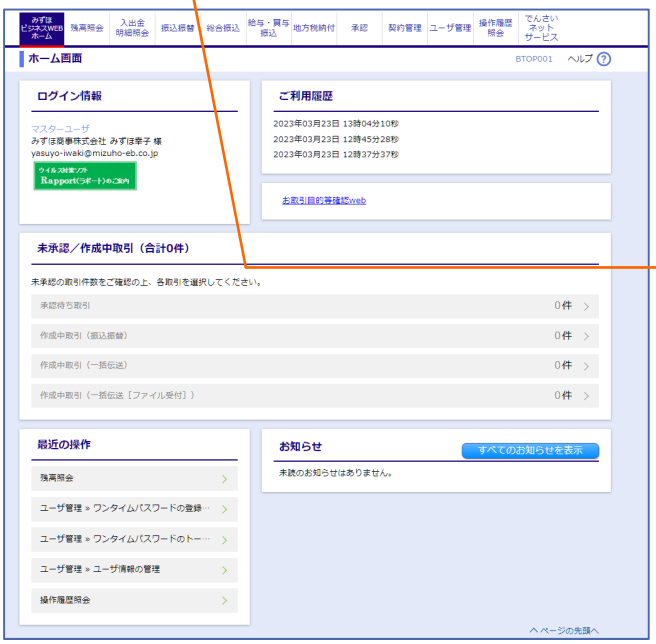
4.　ログインID/ログインパスワードを入力します。

5.　[ログイン]を押します。

6.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

以下の情報がトークンに表示されます。
①ログイン ID（半角英数）
②前回ログイン日時

7.　カメラ付きハードトークンに表示されている内容を確認のうえ、ワンタイムパスワード(８桁)を入力します。



8.　[認証]を押します。

▶ ホーム画面が表示されます。

3. 振込振替(都度指定方式)利用時のワンタイムパスワード入力について

都度指定方式(振込先情報をその都度入力する方式)による振込振替利用時のワンタイムパスワードの入力方法について説明します。

① 新規に振込先口座を入力時

1.　[新規に振込先口座を入力]をクリックします。

承認なしの場合

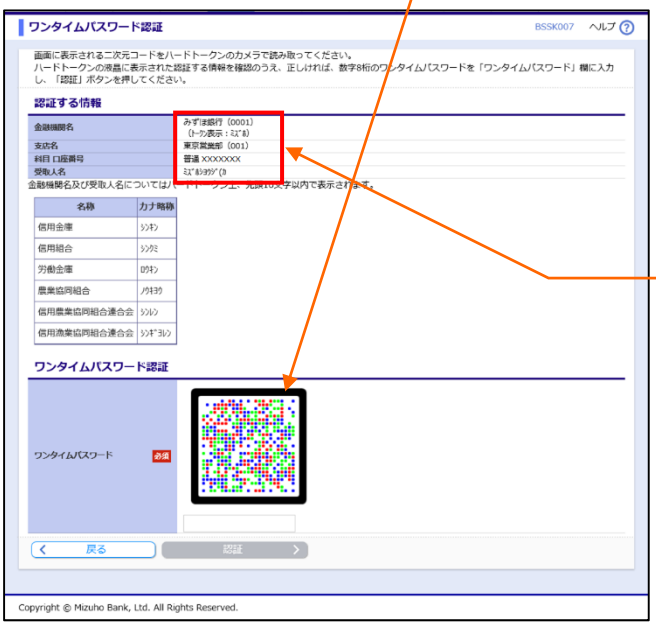
2.　振込先口座情報を入力します。

入力内容については「振込振替サービス編（承認機能なし）　Ⅳ「都度指定方式」の振込先口座を登録する」をご参照ください。

3.　[次へ]をクリックします。

4.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。



5.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先金融機関（カナ）　※1
②振込先口座　※2
③受取人名（カナ）　※1

※1 最大 10 文字まで表示されます。
※2 以下の形式で表示されます。
　　支店コード-科目コード-口座番号
　　（3 桁）　（2 桁）　（7 桁）

6.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

■　続けて認証を行う場合は、右ボタン[New]を押してカメラを起動します。
■　取引終了後は中央ボタンを長押し（2 秒）して電源をお切りください。

7.　[認証]をクリックします。

►　支払金額入力画面が表示されます。

以降の操作については、「振込振替サービス編（承認機能なし）　Ⅱ　「都度指定方式」で振込振替を依頼する」をご参照ください。

承認ありの場合

2.　振込先口座情報を入力します。

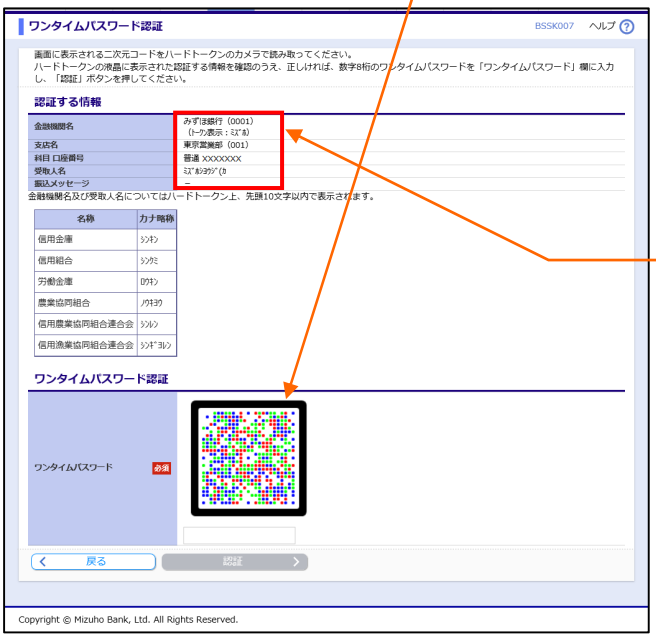
入力内容については「振込振替サービス編（承認機能あり）　Ⅴ「都度指定方式」の振込先口座を登録する」をご参照ください。

[振込先として登録する]にチェックを入れた状態で[次へ]をクリックすると、入力した振込先口座情報を、振込振替のユーザ登録口座に追加登録できます。
その際に所属させたいグループ名にチェックを入れることによって、グループ登録も合わせて行うことが可能です。

3.　[次へ]をクリックします。

4.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

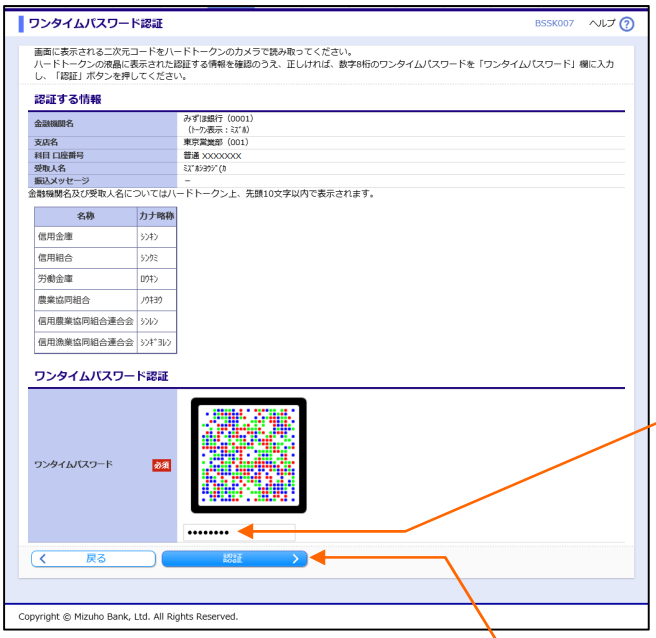
► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。



5.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先金融機関（カナ）　※1
②振込先口座　※2
③受取人名（カナ）　※1
④振込メッセージ　※1

※1 最大 10 文字まで表示されます。
※2 以下の形式で表示されます。
　　支店コード-科目コード-口座番号
　　（3 桁）　（2 桁）　（7 桁）



6.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

■　続けて認証を行う場合は、右ボタン[New]を押してカメラを起動します。
■　取引終了後は中央ボタンを長押し（2 秒）して電源をお切りください。

7.　[認証]をクリックします。

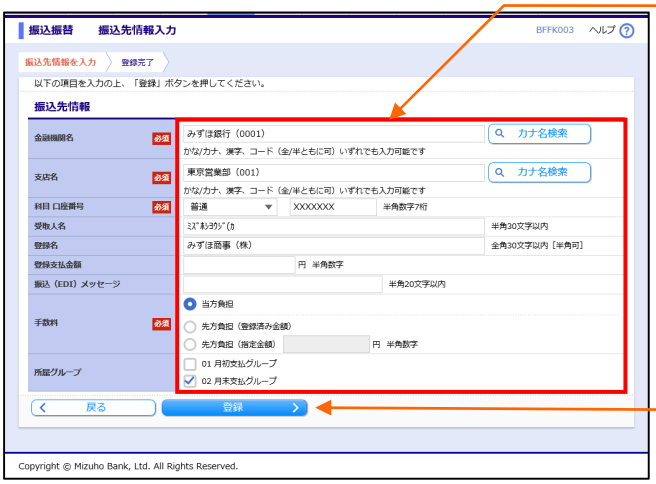
►　支払金額入力画面が表示されます。

以降の操作については、「振込振替サービス編（承認機能あり）　Ⅱ　「都度指定方式」で振込振替を依頼する」をご参照ください。

② 振込先口座登録時（画面入力）

1.　[振込先の管理]をクリックします。

2.　[新規登録]をクリックします。

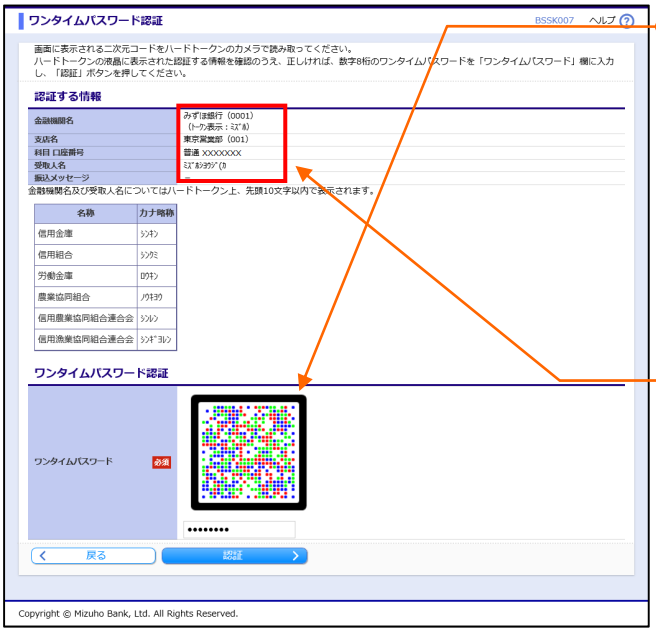


3.　振込先口座情報を入力します。

入力内容については、以下のマニュアルをご参照ください。

承認なし	振込振替サービス編（承認機能なし） Ⅳ「都度指定方式」の振込先口座を登録する
承認あり	振込振替サービス編（承認機能あり） Ⅴ「都度指定方式」の振込先口座を登録する

4.　[登録]をクリックします。



5.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

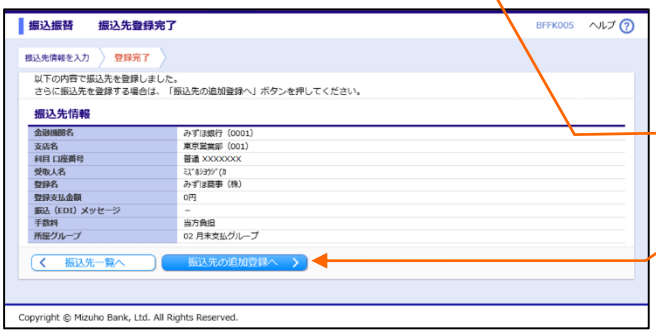
► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

6.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先金融機関（カナ）　※1
②振込先口座　※2
③受取人名（カナ）　※1
④振込メッセージ　※1

※1 最大 10 文字まで表示されます。
※2 以下の形式で表示されます。
　　支店コード-科目コード-口座番号
　　（3 桁）　（2 桁）　（7 桁）

7.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。



8.　[認証]をクリックします。

► 振込先登録完了画面が表示されます。

続けて他の振込先を登録する場合は、[振込先の追加登録へ]をクリックします。

③ 振込先ファイルのアップロード

1.　[振込先のグループ管理/ファイル登録]をクリックします。

2.　[振込先ファイルのアップロード]をクリックします。

3.　下表を参照し、登録ファイル情報を入力します。

ご利用のブラウザによってはファイル名の欄の表示が異なりますが、手順は同じです。

4.　[ファイル登録]をクリックします。

登録ファイル情報で入力する内容は、以下のとおりです。

ファイル名	[ファイルの選択]([ファイルを選択])をクリックし、 アップロードファイルを選択します。 ※ファイルフォーマットは、「振込振替サービス編（承認機能あり）　Ⅵ　補足資料」または「振込振替サービス編（承認機能あり）　Ⅷ　補足資料」をご参照ください。
ファイル形式	全銀協規定形式 / CSV 形式 より選択します。
登録方法	登録方法を、以下より選択します。 「新規登録/追加」：現在の振込先情報に新たに追加を行う。 「追加（登録済み振込先削除）」：現在の振込先情報を全削除し、新たに追加を行う。
手数料	全銀協規定形式のみ選択可。振込手数料負担を以下より選択します。 「すべての振込先に当方負担を適用」/「すべての振込先に先方負担を適用」
登録支払金額	全銀協規定形式のみ選択可。すべての振込先に支払金額を登録する場合にチェックします。

5.　[登録]をクリックします。

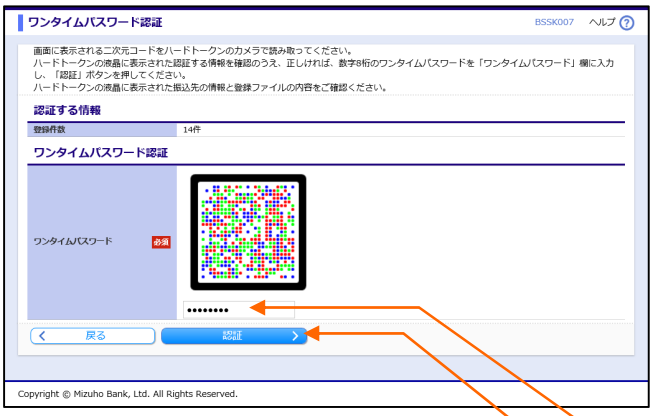
6.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

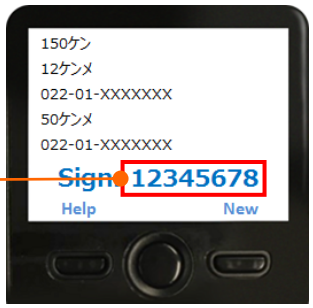
7.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

► ワンタイムパスワード認証画面には件数のみが表示されます。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先件数(合計)
②振込先情報　※
③振込先情報　※
※　振込先情報は振込先明細からランダムに選択された 2 件の口座情報が表示されます。



8.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。



9.　[認証]をクリックします。

► ファイル登録完了画面が表示されます。

4. 総合振込/給与・賞与振込利用時のワンタイムパスワード入力について

総合振込、給与・賞与振込ご利用時のワンタイムパスワードの入力方法について説明します。

※ 総合振込と給与・賞与振込は同じ操作ですので、ここでは総合振込を例に説明します。

- 「振込依頼権限」を付与されていないユーザは、振込データを作成・編集することができません。
- タブレット端末ではアップロード機能は利用できません。

① 新規に振込先口座を入力時

1. [新規に振込先口座を入力]をクリックします。

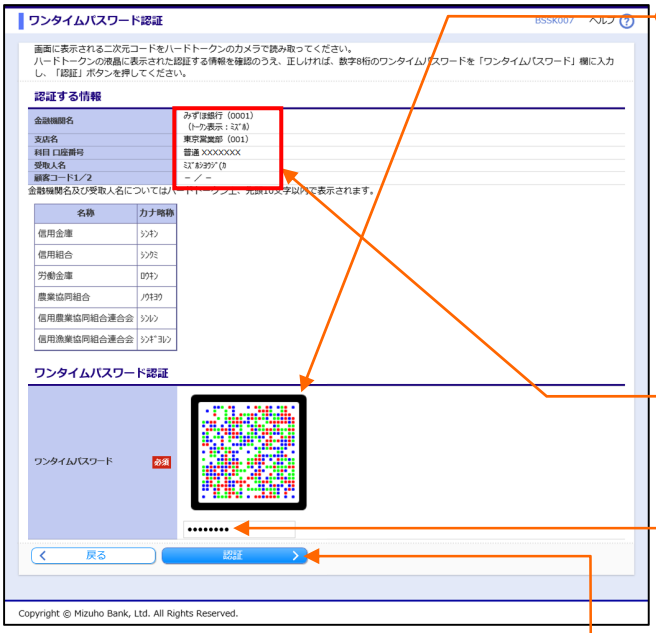
2. 振込先口座情報を入力します。

入力内容については、「一括伝送サービス編（総合振込・給与/賞与振込）　Ⅰ　振込データの作成と依頼」をご参照ください。

3. 振込先一覧として登録する場合は、[振込先に登録する]をチェックします。

- [振込先に登録する]をチェックすると[所属グループ]が選択可能になります。
- [所属グループ]にチェックしたグループとして登録されます。
- 拡張 EDI 情報は振込先へは登録されません。

4. [次へ]をクリックします。



5. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

6. カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先金融機関（カナ）　※1
②振込先口座　※2
③受取人名（カナ）　※1
④顧客コード 1/2 または EDI 情報　※1※3

※1 最大 10 文字まで表示されます。
※2 以下の形式で表示されます。
　　支店コード-科目コード-口座番号
　　（3 桁）　（2 桁）　（7 桁）
※3 拡張 EDI を入力されている場合は、
　　「<XML>」と表示されます。

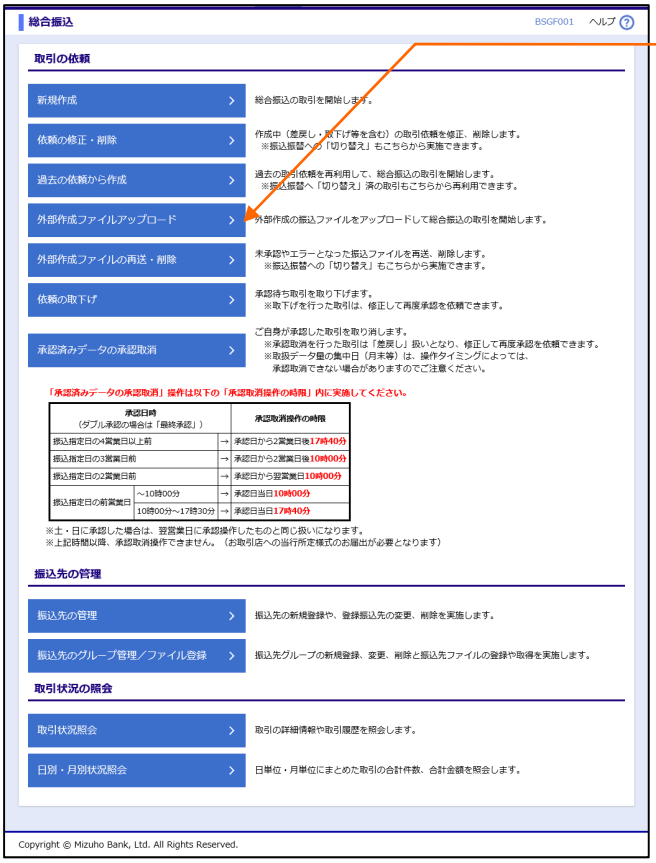
7. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

8. [認証]をクリックします。

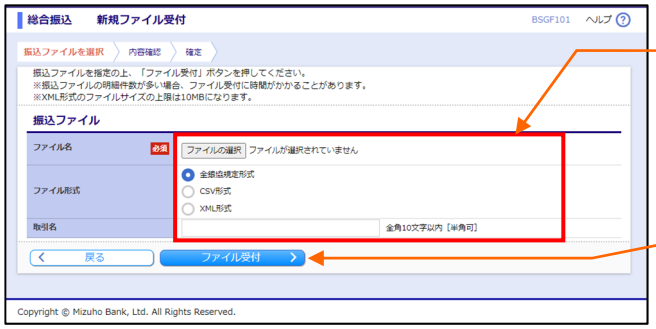
► 支払金額入力画面が表示されます。

以降の操作は、「一括伝送サービス編（総合振込・給与/賞与振込）　Ⅰ振込データの作成と依頼」をご参照ください。

② 外部作成ファイルアップロード



1.　[外部作成ファイルアップロード]をクリックします。



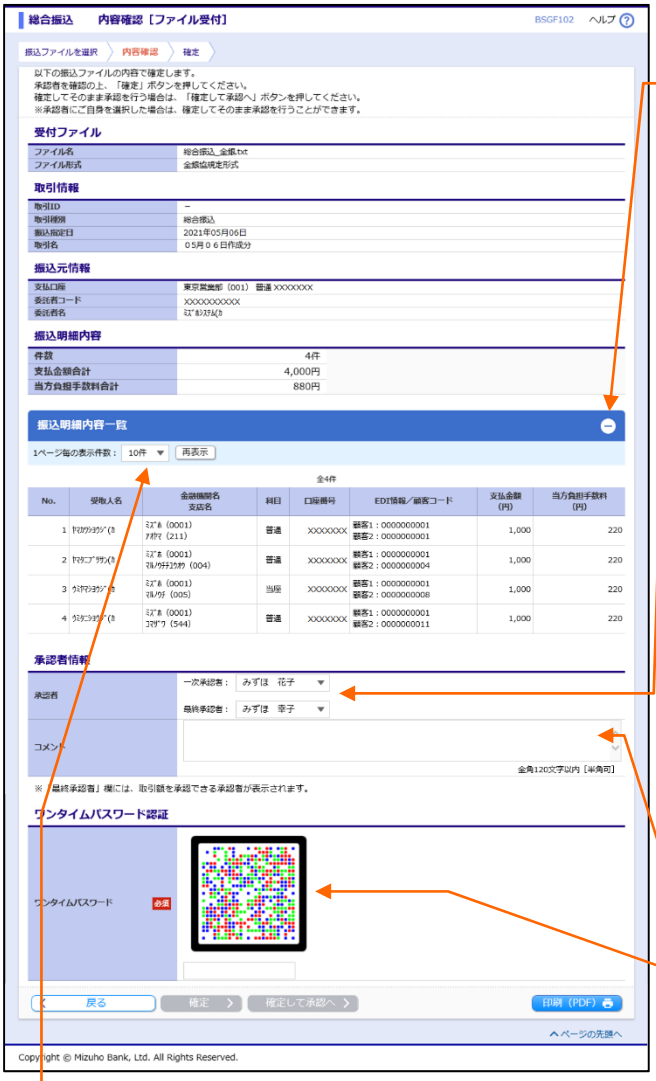
2.　下表を参照し、振込ファイルの情報を入力します。

ご利用のブラウザによってはファイル名の欄の表示が異なりますが、手順は同じです。

[ファイル受付]をクリックします。

振込ファイルの情報として入力する内容は、以下のとおりです。

ファイル名	[ファイルの選択]([ファイルを選択])をクリックし、 アップロードファイルを選択します。 ※ファイルフォーマットは、「一括伝送サービス編（総合振込・給与/賞与振込）　Ⅳ　補足資料」をご参照ください。
ファイル形式	全銀協規定形式 / CSV 形式 / XML 形式 より選択します。
取引名	必要に応じて全角10文字以内[半角可]で入力します。



3.　ファイル受付内容を確認します。

「振込明細内容一覧」の右側「＋」をクリックすると、明細が表示されます。

4.　承認者を選択します。

データを承認できる承認者は、以下のとおりです。
・支払口座の利用権限が付与されている承認者
・支払金額合計が取扱限度額内の承認者
・スマートフォンの利用権限（２経路認証をお申し込みの場合のみ）
※権限設定手順詳細は、「各種メンテナンス編　Ⅰ基本情報の変更」をご参照ください。

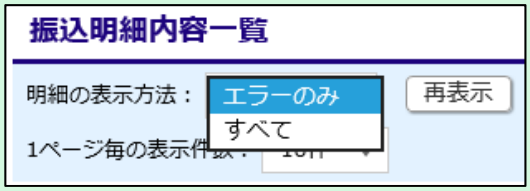
シングル承認でご利用いただき、「データ作成者と異なるユーザによる承認必須化機能」を申し込みの場合、承認者にご自身を選択いただくことはできません。

5.　必要に応じて、承認者への[コメント]を入力します。

6.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

振込ファイルに誤りがある場合、「明細の表示方法」の選択欄が表示され、「エラーのみ(初期値)」「すべて」から選択できます。



※正常に受け付けた場合は表示されません。

7.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

下の情報がトークンに表示されます。
①振込先件数(合計)
②振込先情報　※
③振込先情報　※
※　振込先情報は振込先明細からランダムに選択された２件の口座情報が表示されます。

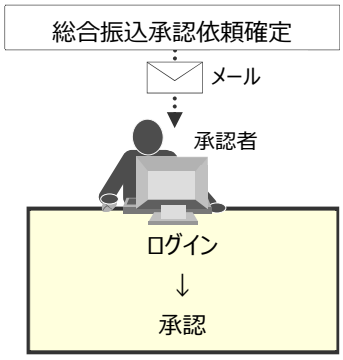
8.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

9.　内容を確認後、[確定]をクリックします。

►　確定結果画面が表示されます。

承認者に自身を選択した場合は、[確定して承認へ]が有効となり、依頼の確定後、続けて承認操作が可能となります。

※　2 経路認証をお申し込みの場合は、「確定して承認へ」が非表示となります。



■総合振込の依頼データを銀行へ送るには、承認者による依頼データの承認が必要です。

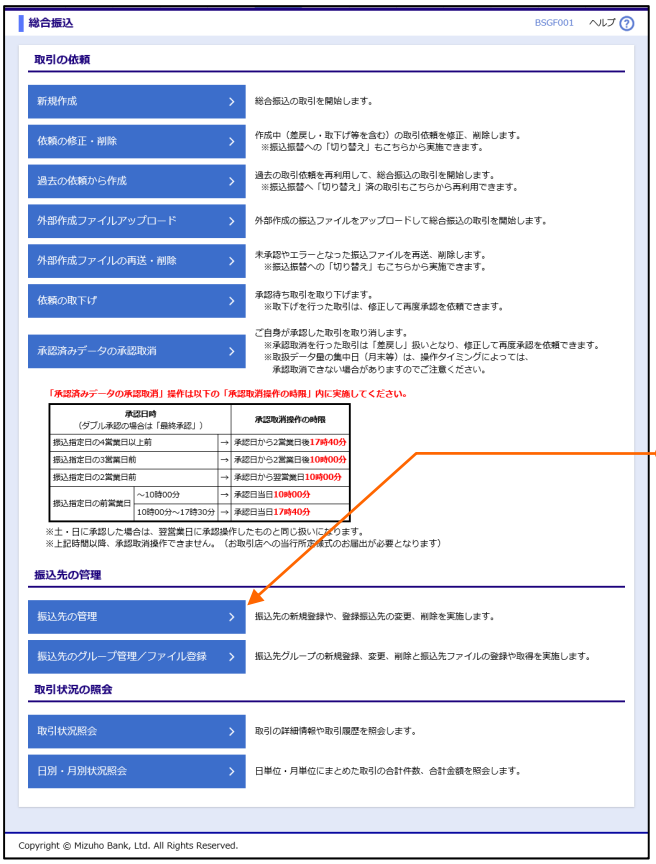
■総合振込データの承認には、「総合振込の承認権限」が必要です。

■振込データに同一の振込先が存在する場合、「同一の振込先が複数登録されています。[BZBW311203]」のメッセージが表示されます。
また、重複するすべての振込先に重複している旨のメッセージが表示され、背景色が黄色で表示されます。

3	振込先が重複しています。[BZBW311247]						
	ｳﾐﾔﾏｼｮｳｼﾞ(カ	ﾐｽﾞﾎ（0001） ﾏﾙﾉｳﾁ（005）	当座	XXXXXXX	顧客1：0000000001 顧客2：0000000008	1,000	220
4	振込先が重複しています。[BZBW311247]						
	ｳﾐﾔﾏｼｮｳｼﾞ(カ	ﾐｽﾞﾎ（0001） ﾏﾙﾉｳﾁ（005）	当座	XXXXXXX	顧客1：0000000001 顧客2：0000000011	1,000	220

振込明細内容一覧を表示して内容をご確認いただき、必要に応じて明細修正後、再アップロードをお願いします。

③ 振込先口座登録時（画面入力）



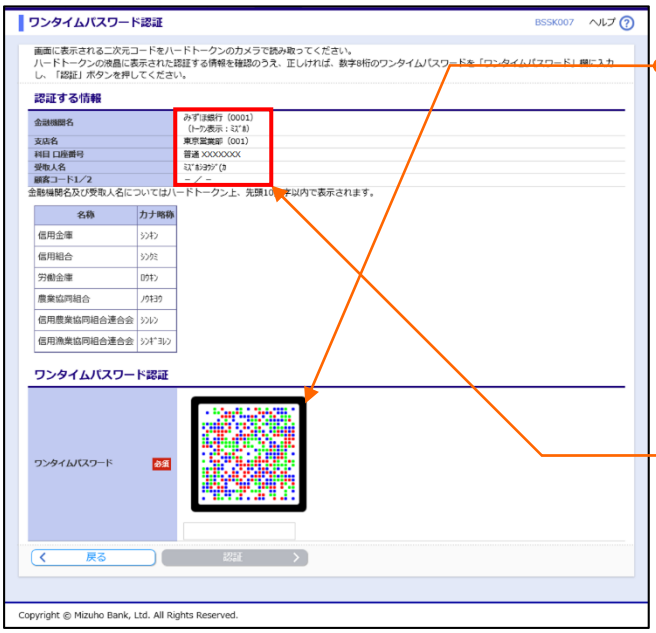
1.　[振込先の管理]をクリックします。

2.　[新規登録]をクリックします。

3.　振込先口座情報を入力します。

> 入力内容については、「一括伝送サービス編（総合振込・給与/賞与振込）　Ⅰ　振込データの作成と依頼」をご参照ください。

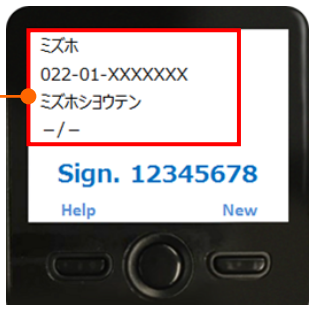
4.　[登録]をクリックします。



5.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

6.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。



> 以下の情報がトークンに表示されます。
> ①振込先金融機関（カナ）　※1
> ②振込先口座　※2
> ③受取人名（カナ）　※1
> ④顧客コード 1/2 または EDI 情報　※1
>
> ※1 最大 10 文字まで表示されます。
> ※2 以下の形式で表示されます。
> 支店コード-科目コード-口座番号
> （3 桁）　（2 桁）　（7 桁）

7.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

8.　[認証]をクリックします。

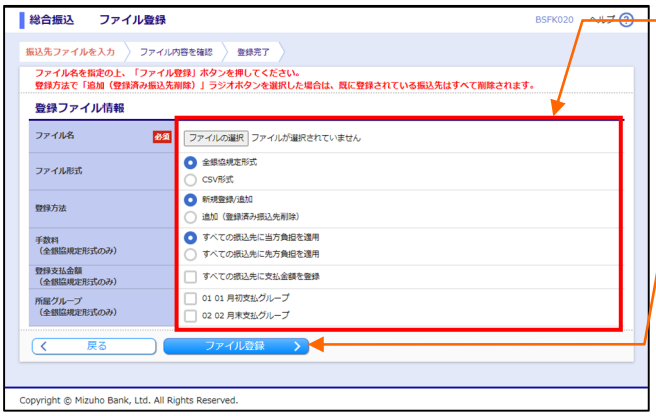
►　振込先登録完了画面が表示されます。

続けて他の振込先を登録する場合は、[振込先の追加登録へ]をクリックします。

④ 振込先ファイルのアップロード

1. [振込先のグループ管理/ファイル登録]をクリックします。

2. [振込先ファイルのアップロード]をクリックします。



3. 下表を参照し、登録ファイル情報を入力します。

ご利用のブラウザによってはファイル名の欄の表示が異なりますが、手順は同じです。

4. [ファイル登録]をクリックします。

登録ファイル情報で入力する内容は、以下のとおりです。

ファイル名	[ファイルの選択]([ファイルを選択])をクリックし、 アップロードファイルを選択します。 ※ファイルフォーマットは、「一括伝送サービス編（総合振込・給与/賞与振込）　Ⅳ　補足資料」をご参照ください。
ファイル形式	全銀協規定形式 / CSV 形式 より選択します。
登録方法	登録方法を、以下より選択します。 「新規登録/追加」：現在の振込先情報に新たに追加を行う。 「追加（登録済み振込先削除）」：現在の振込先情報を全削除し、新たに追加を行う。
手数料	全銀協規定形式のみ選択可。振込手数料負担を以下より選択します。 「すべての振込先に当方負担を適用」/「すべての振込先に先方負担を適用」
登録支払金額	全銀協規定形式のみ選択可。すべての振込先に支払金額を登録する場合にチェックします。

5.　[登録]をクリックします。

6.　「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

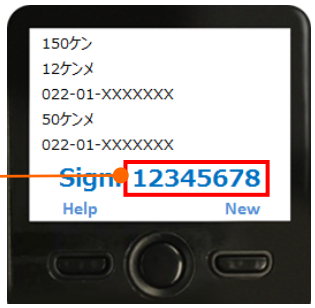
► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

7.　カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。

► ワンタイムパスワード認証画面には件数のみが表示されます。

以下の情報がトークンに表示されます。
①振込先件数(合計)
②振込先情報　※
③振込先情報　※
※　振込先情報は振込先明細からランダムに選択された 2 件の口座情報が表示されます。

8.　カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。



9.　[認証]をクリックします。

► ファイル登録完了画面が表示されます。

5. ユーザ管理のワンタイムパスワード入力について

ユーザ管理でのワンタイムパスワードの入力方法について説明します。

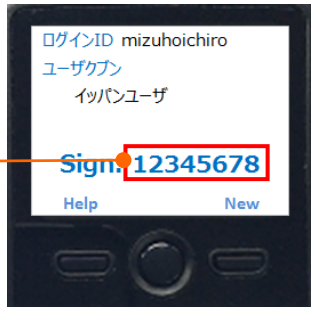
ユーザ管理では、以下の画面でワンタイムパスワードの入力が必要となります。

ユーザ情報の管理

1. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。
   ► カメラ付きハードトークンに該当ユーザのログインID、ユーザ区分、ワンタイムパスワードが表示されます。

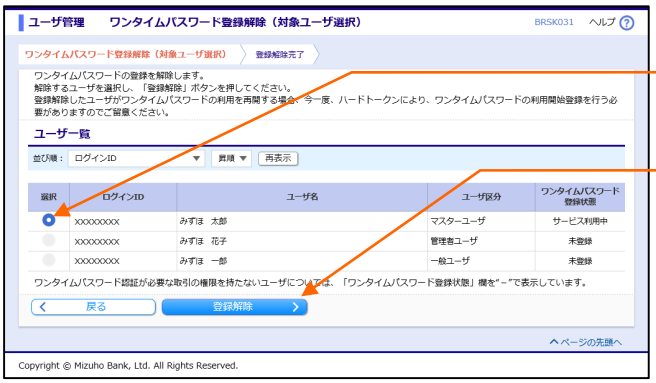
2. カメラ付きハードトークンに表示されている情報に相違がないことを確認します。
   ► ワンタイムパスワード認証画面には件数のみが表示されます。

3. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。



4. [実行]をクリックします。
   ► ユーザ登録結果画面が表示されます。

ワンタイムパスワード登録解除



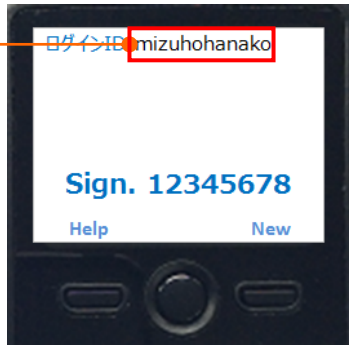
1. 登録解除するユーザを選択します。

2. [登録解除]をクリックします。

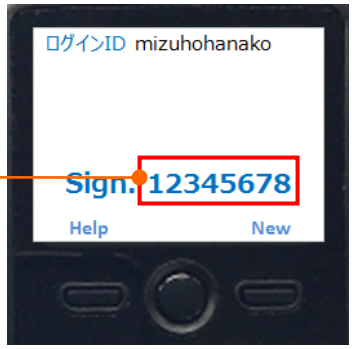
3. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

   ► カメラ付きハードトークンに該当ユーザのログインIDとワンタイムパスワードが表示されます。

4. カメラ付きハードトークンに表示されているログインID に相違がないことを確認します。



5. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（８桁）を入力します。



6. [認証]をクリックします。

   ► ワンタイムパスワード登録解除完了画面が表示されます。

6. ワンタイムパスワードのロック解除

ワンタイムパスワード入力時に「ワンタイムパスワード」誤入力等により、ロックがかかり、操作が継続できなくなった場合の解除手順について、説明します。

複数ユーザにてカメラ付きハードトークンを共有されている場合、1 人がロックすると共有している他のユーザにもロックがかかります。

マスターユーザのほかに管理者権限を付与されたユーザが、「みずほビジネス WEB」のパソコン/タブレット画面からワンタイムパスワードのロック解除が可能です。

マスターユーザ／管理者ユーザが、「みずほビジネス WEB」のパソコン/タブレット画面からロック解除が行えない場合、お取引部店でのお手続きが必要となります。

マスターユーザの
ワンタイムパスワードロック解除

◆　管理者ユーザが操作を行える場合

管理者ユーザが、ロック解除の操作を行います。
操作方法は、次ページをご参照ください。

◆　管理者ユーザが操作を行えない場合

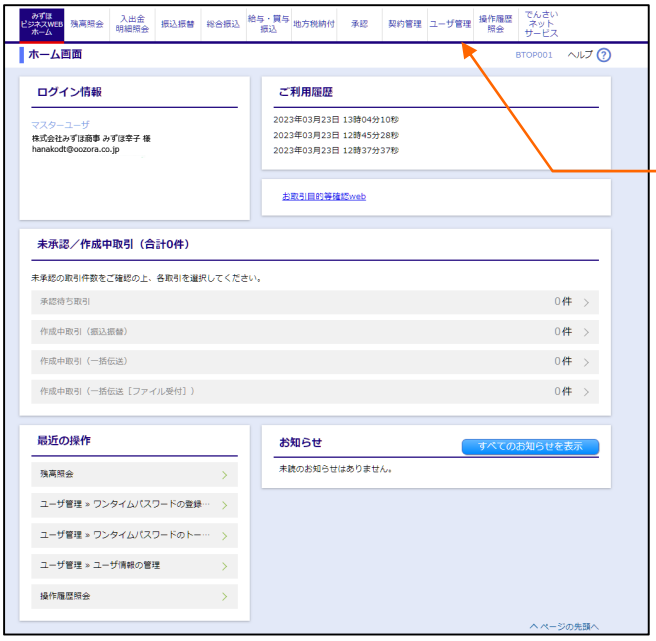
お取引部店でのお手続きが必要となります。
「カメラ付きハードトークン関連申込書」をご記入・ご捺印のうえ、お取引部店へお届けください。

お取引部店でのお手続きを行った場合、翌営業日以降、操作が可能となります。

一般ユーザの
ワンタイムパスワードロック解除

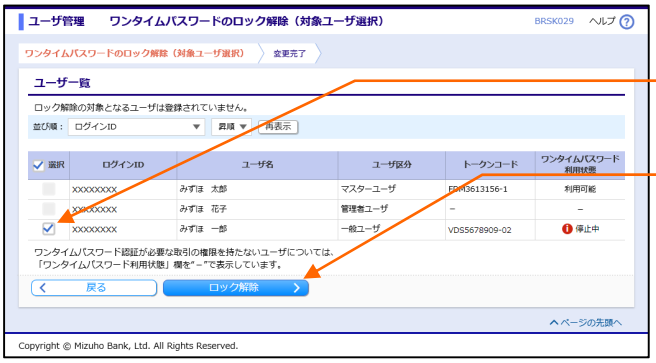
マスターユーザ、または管理者権限を付与されたユーザが、ロック解除の操作を行います。
操作方法は、次ページをご参照ください。

ロック解除



1.　[ユーザ管理]をクリックします。

2.　[ワンタイムパスワードのロック解除]をクリックします。



3.　ロック解除するユーザを選択します。

4.　[ロック解除]をクリックします。

►　ワンタイムパスワードのロック解除結果画面が表示されます。

7. ワンタイムパスワードの登録解除

カメラ付きハードトークン変更等による、ハードトークン再発行時に行うワンタイムパスワードの登録解除手順について説明します。

操作ユーザ自身の登録解除を行った場合、登録解除後、取引認証付きワンタイムパスワード認証が必要な取引が行えなくなりますのでご注意ください。

マスターユーザのほかに管理者権限を付与されたユーザが、「みずほビジネス WEB」のパソコン/タブレット画面からワンタイムパスワードの登録解除が可能です。

マスターユーザ／管理者ユーザが、「みずほビジネス WEB」のパソコン/タブレット画面から登録解除が行えない場合、お取引部店でのお手続きが必要となります。

マスターユーザの ワンタイムパスワード登録解除

◆　パソコン/タブレット画面から操作が行える場合

マスターユーザまたは管理者ユーザが、登録解除の操作を行います。
操作方法は、次ページ以降をご参照ください。

◆　パソコン/タブレット画面から操作が行えない場合

お取引部店でのお手続きが必要となります。
「カメラ付きハードトークン関連申込書」をご記入・ご捺印のうえ、お取引部店へお届けください。

一般ユーザの ワンタイムパスワード登録解除

マスターユーザ、または管理者権限を付与されたユーザが、登録解除の操作を行います。
操作方法は、次ページ以降をご参照ください。

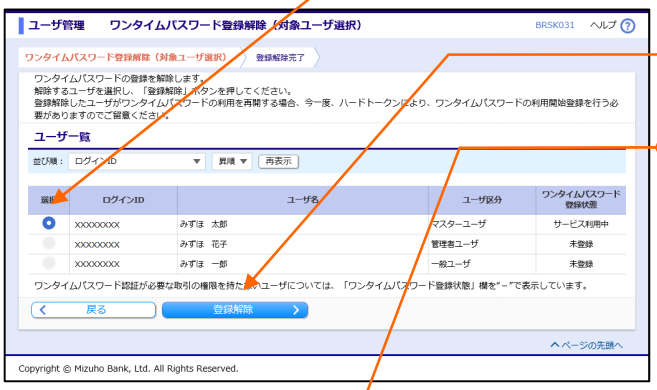
登録解除時にワンタイムパスワードの入力が必要となりますので、カメラ付きハードトークンが利用可能なマスターユーザ、または、管理者ユーザで操作してください。

登録解除

1. ［ユーザ管理］をクリックします。

2. ［ワンタイムパスワードの登録解除］をクリックします。

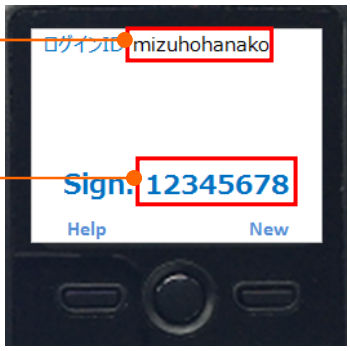
3. 登録解除するユーザを選択します。



4. ［登録解除］をクリックします。

5. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。
   ► カメラ付きハードトークンに該当ユーザのログインIDとワンタイムパスワードが表示されます。

6. カメラ付きハードトークンに表示されているログインID に相違がないことを確認し、カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（８桁）を入力します。



7. ［認証］をクリックします。
   ► ワンタイムパスワード登録解除完了画面が表示されます。

8. ワンタイムパスワードのトークン初期化

カメラ付きハードトークンの初期設定完了時のボタン押し忘れ等が原因で、ワンタイムパスワード認証画面で［DP002］、［DP005］、［DP013］などのエラーとなり、二次元バーコードが読み込めない場合、ワンタイムパスワードのトークン初期化が必要です。

トークン初期化を行うと、同じトークンを使用しているユーザは、改めてワンタイムパスワードの利用開始登録が必要となります。

マスターユーザ／管理者ユーザは、「みずほビジネス WEB」のパソコン/タブレット画面からワンタイムパスワードのトークン初期化が可能です。
ユーザ管理メニューからの実施のほかに、ワンタイムパスワード認証画面に表示される［トークン初期化］ボタンから行う方法があります。

マスターユーザ／管理者ユーザがログインできない場合、お取引部店でのお手続きが必要となります。

マスターユーザや管理者ユーザの
ワンタイムパスワードトークン初期化

◆　パソコン/タブレット画面から操作が行える場合

マスターユーザまたは管理者ユーザが、トークン初期化の操作を行います。
操作方法は、次ページ以降をご参照ください。

◆　パソコン/タブレット画面から操作が行えない場合

「カメラ付きハードトークン関連申込書」によるお取引部店でのお手続きが必要となります。
詳細は「よくあるご質問　No.2763 『みずほビジネス WEB」カメラ付きハードトークン関連申込書』作成ツールの利用方法について教えてください。」をご覧ください。

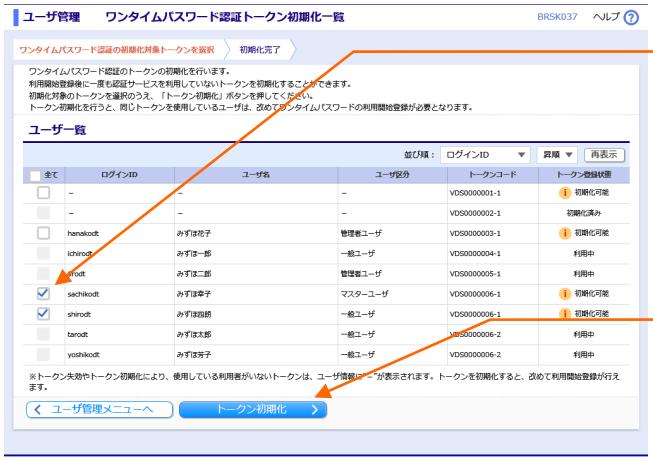
一般ユーザの
ワンタイムパスワード登録解除

マスターユーザ、または管理者ユーザが登録解除の操作を行います。
操作方法は、次ページ以降の「①ユーザ管理画面からのトークン初期化」をご参照ください。

① ユーザ管理画面からのトークン初期化

1. [ユーザ管理]をクリックします。

2. [ワンタイムパスワードのトークン初期化]をクリックします。



3. トークン初期化するユーザを選択します。
   ► 同じトークンを利用しているユーザがいる場合、同時に選択されます。

4. [トークン初期化]をクリックします。
   ► ワンタイムパスワード認証トークン初期化結果画面が表示されます。

トークン初期化されたユーザがログインすると、ワンタイムパスワード利用開始登録画面が表示されますので、「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－2」を参照し、設定を行ってください。

② ワンタイムパスワード認証画面でのトークン初期化

操作者がマスターユーザ、あるいは管理者ユーザで、ワンタイムパスワード利用開始登録操作後、一度もワンタイムパスワード認証を行っていない場合、ログイン時のワンタイムパスワード認証画面に［トークン初期化］ボタンが表示され、トークン初期化が可能です。

ワンタイムパスワード利用開始登録（認証 2/2）画面からトークン初期化する

最初にワンタイムパスワード利用開始登録を実施したユーザと同じトークンを使って、2 人目が利用開始登録を実施した場合に表示されます。

1. 二次元バーコードが読み込めない場合、[トークン初期化]をクリックします。
2. 「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－40」へお進みください

ワンタイムパスワード認証画面からトークン初期化する

ID・パスワード+OTP ログイン方式の場合、ワンタイムパスワード利用開始登録後初めてのログイン時に表示されます。

1. 二次元バーコードが読み込めない場合、[トークン初期化]をクリックします。

2.　［OK］をクリックします。

► ワンタイムパスワード認証トークン初期化結果画面が表示されます。

トークン初期化されたユーザがログインすると、ワンタイムパスワード利用開始登録画面が表示されますので、「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－2」を参照し、設定を行ってください。

II. スマートフォンでワンタイムパスワード(カメラ付きハードトークン)を利用するお客さま

1．ワンタイムパスワードを利用したログイン ……2

2．振込振替（都度指定方式）利用時のワンタイムパスワード入力について……7

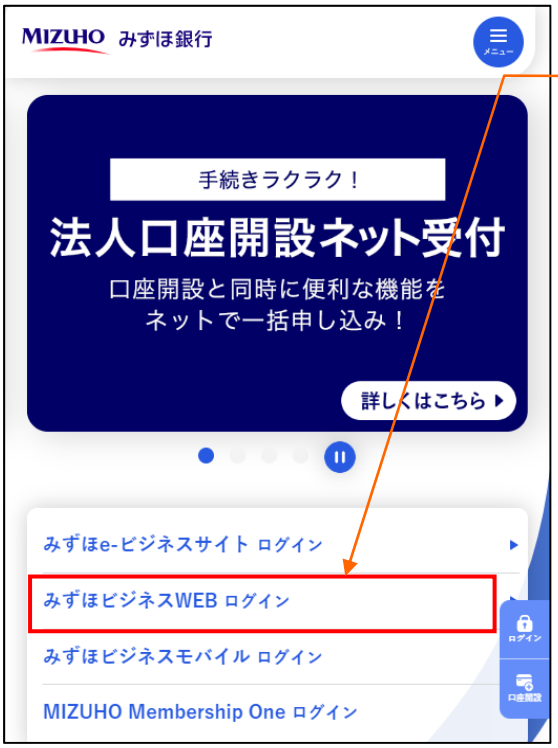
1. ワンタイムパスワードを利用したログイン

スマートフォンでのワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）を利用したログイン方法について説明します。

スマートフォンからご利用いただくには、スマートフォンの利用権限が必要となります。
※権限設定手順詳細は、「各種メンテナンス編　Ⅰ基本情報の変更」をご参照ください。

1. みずほ銀行のホームページにアクセスします。
2. [メニュー]を選択します。

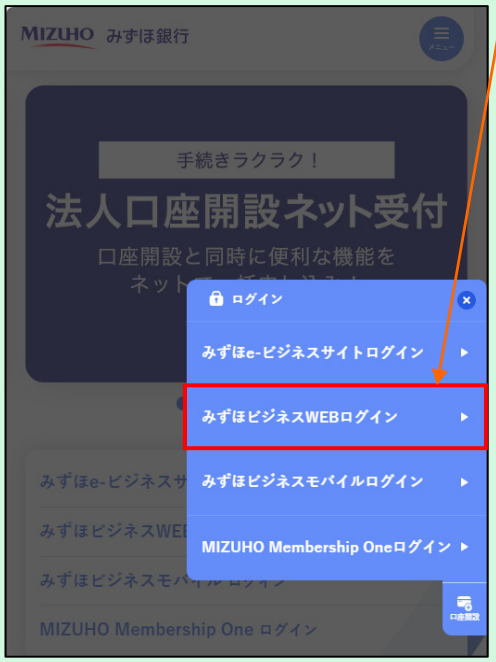
3.　[法人トップへ]を選択します。



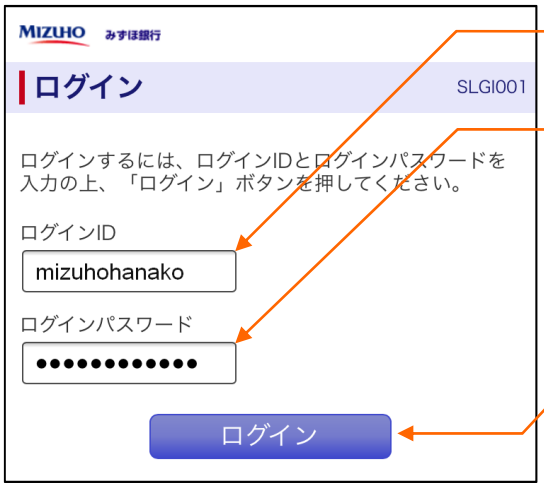
4.　[みずほビジネス WEB ログイン]を選択します。

以下の方法でもログイン可能です。（3.までの操作は同じです。）

[ログイン]を選択します。



[みずほビジネス WEB ログイン]を選択します。

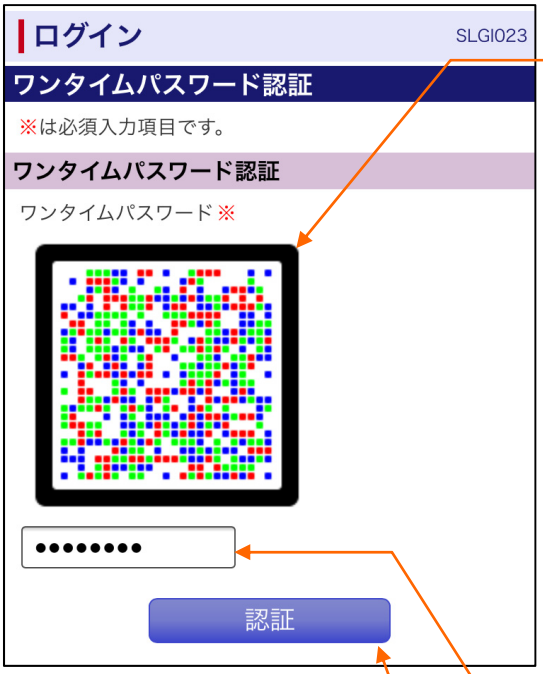


5.　ログイン ID を入力します。

6.　ログインパスワードを入力します。

ログイン ID、ログインパスワードは「みずほビジネス WEB」をパソコンでご利用される場合に使用されているログイン ID、パスワードと同じです。

7.　[ログイン]を押します。



8. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。
   ► カメラ付きハードトークンにログインID、前回ログイン日時、ワンタイムパスワードが表示されます。

9. カメラ付きハードトークンの表示内容を確認します。

10. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

11. [認証]を押します。
   ► ホーム画面が表示されます。

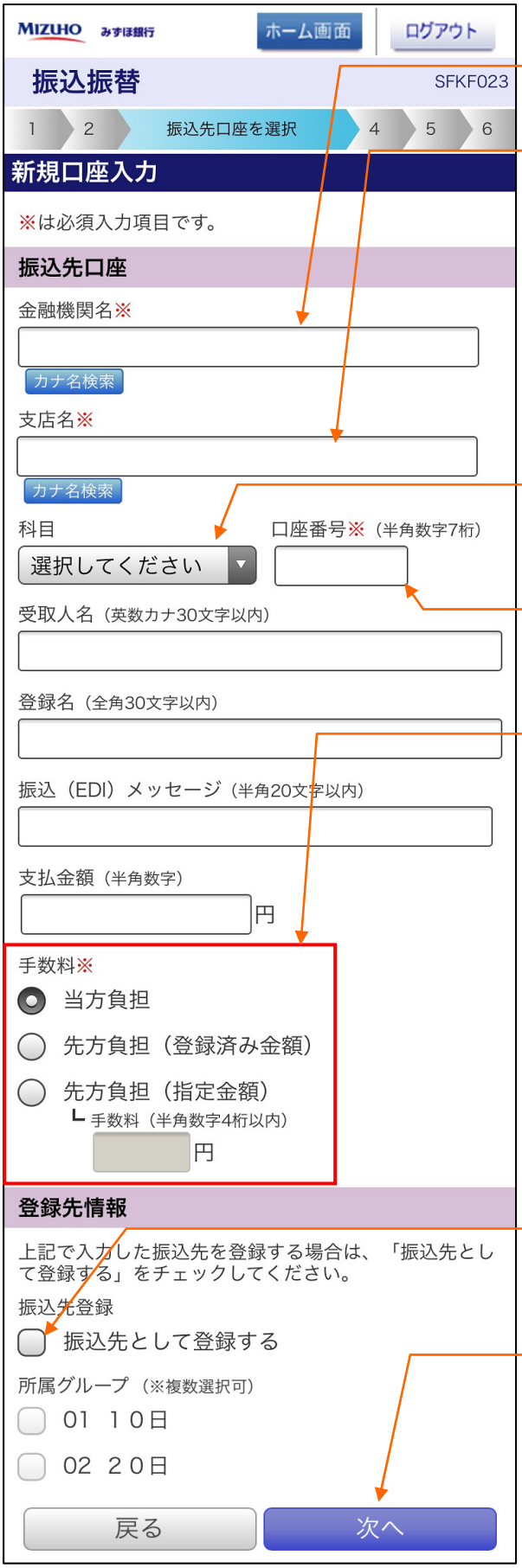
2. 振込振替(都度指定方式)利用時のワンタイムパスワード入力について

都度指定方式(振込先情報をその都度入力する方式)による振込振替利用時のワンタイムパスワードの入力方法について説明します。

ログイン等で一度利用したワンタイムパスワードは再利用できません。

新規に振込先口座を入力時

1.　[新規に振込先口座を入力]をクリックします。



2. 金融機関名を入力します。

3. 支店名を入力します。

- かな/カナ、漢字、コード（全･半）いずれでも入力可能です。
- [カナ名検索]から ATM のように金融機関を検索することができます。

4. 預金科目を[普通]/[当座]/[納税準備]/[貯蓄]より選択します。

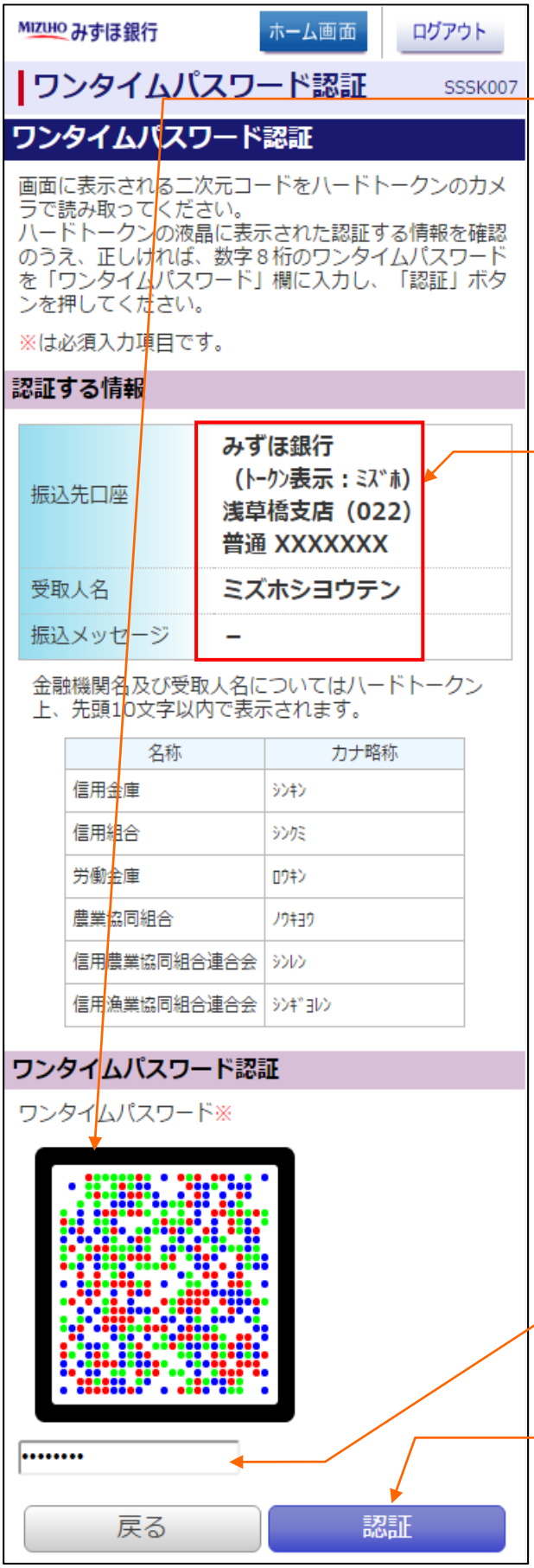
5. 口座番号を半角数字 7 桁で入力します。

6. 【承認機能あり】でご利用の場合、手数料を[当方負担]/[先方負担（登録済み金額）]/[先方負担（指定金額）]より選択します。

- 「承認機能なし」でご利用の場合、手数料は支払金額入力時に選択します。
- 先方負担(指定金額)は半角数字で入力します。

入力した振込先口座を登録する場合は、[振込先として登録する]にチェックをします。

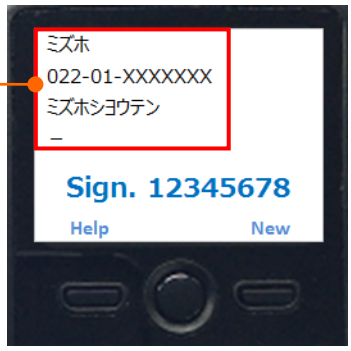
7. [次へ]を押します。



8. 「ワンタイムパスワード認証」画面上の二次元コードをカメラ付きハードトークンで読み取ります。

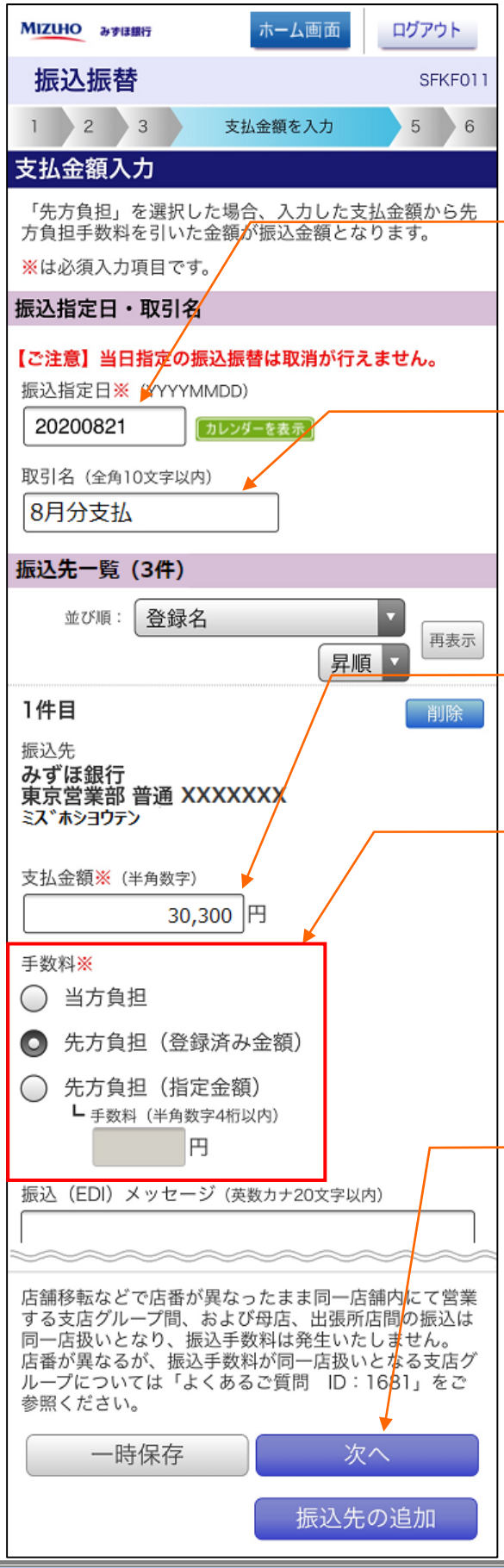
► カメラ付きハードトークンに振込先情報とワンタイムパスワードが表示されます。

9. カメラ付きハードトークンに表示されている振込先情報に相違がないことを確認します。



10. カメラ付きハードトークンに表示されているワンタイムパスワード（8 桁）を入力します。

11. [認証]を押します。



12. 振込指定日（西暦８桁）を入力します。

[カレンダーを表示]をクリック後、下線表示されている日付が振込指定可能な日付です。

13. 必要に応じて、取引名を入力します。
(全角 10 文字以内［半角可］)

取引名は振込依頼に関するメモとなります。
未入力の場合は、「mm 月ｄｄ日取引」と設定されます。

14. 支払金額(半角数字)を入力します。

カンマ（，）は自動でセットされます。

15. 手数料を[当方負担]/[先方負担（登録済み金額）]/[先方負担（指定金額）]より選択します。

[先方負担（指定金額）]を選択時には、指定金額（半角数字）を入力します。

16. [次へ]を押します。

► 内容確認画面が表示されます。

以降の操作は、「スマートフォン編　Ⅴ　振込振替サービスについて」をご参照ください。

III. カメラ付きハードトークンに関する手続き

1．ビジネスＷＥＢ画面上からの申し込みについて ……2

2．申込内容を入力する ……3

① 追加発行の申し込み……4

② 紛失・破損による再発行申し込み……6

③ 初期化の申し込み……8

④ 一時停止の解除の申し込み…… 10

⑤ 利用再開の申し込み…… 12

1. ビジネス WEB 画面上からの申し込みについて

マスターユーザおよび管理者ユーザは、カメラ付きハードトークンに関する以下の申し込みを画面上から行えます。

申込後の変更・キャンセルはできません。

1）追加発行の申し込み	カメラ付きハードトークンを追加発行します。 ご利用中のトークン数の合計が申込日時点の登録ユーザ数を超過する場合、所定の発行手数料が必要となります。
2）紛失・破損による再発行申し込み	カメラ付きハードトークンが紛失・破損した際に再発行します。 所定の発行手数料が必要となります。
3）初期化の申し込み	カメラ付きハードトークンの初期設定を正常に完了できず、ワンタイムパスワードが利用できなくなった場合に、再度利用開始登録を行える状態にする申し込みです。 マスターユーザや管理者ユーザは画面上から初期化が可能です。操作方法は「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－37」をご覧ください。
4）一時停止の解除の申し込み	カメラ付きハードトークンの利用を一時停止した状態を解除し、再び利用できるようにする申し込みです。
5）利用再開の申し込み	カメラ付きハードトークンの解約手続きをしていたお客さまが再度利用再開するための申し込みです。

画面上から申し込みできない以下の手続きについてはお手数ですが書面にてお取引部店とお手続きください。

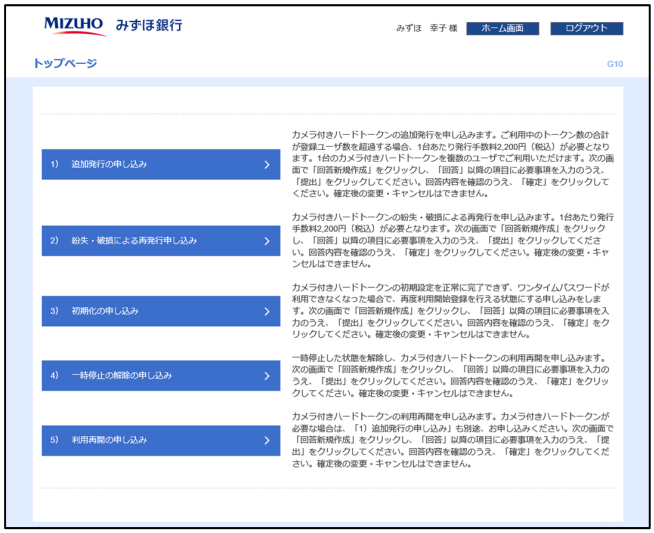
- ・カメラ付きハードトークンの再発行（故障による交換）
- ・カメラ付きハードトークンの一時停止
- ・カメラ付きハードトークンの解約
- ・カメラ付きハードトークンの破棄

申込書の記入方法につきましては、FAQ「よくあるご質問」No.2763「『「みずほビジネス WEB」カメラ付きハードトークン関連申込書』作成ツールの利用方法について教えてください。」をご参照ください。

2.　申し込み内容を入力する

1.　マスターユーザあるいは管理者ユーザがログインし、［ユーザ管理］をクリックします。

2.　［カメラ付き関連申し込み］をクリックします。



3.　1）～5）で希望する申込をクリックします。

4.　［回答新規作成］をクリックします。

►　各申し込みごとに入力内容が異なります。次ページ以降の①～⑤をご参照ください。

①　追加発行の申し込み

今回の追加発行する台数とご利用中のトークン台数の合計台数が申込日時点の登録ユーザ数を超過する場合、超過数分についてカメラ付きハードトークン 1 台あたり発行手数料 2,200 円（税込）がかかります。手数料が発生した場合は原則、申込月の月末時点におけるみずほビジネス WEB の「手数料引落口座」から、申込月の翌月に引き落しさせていただきます。
ユーザ数は［ユーザ管理］－［ユーザ情報の管理］の［ユーザ一覧］で確認できます。

1.　追加発行の申し込み内容を入力します。

追加発行台数	半角数字 2 桁以内で入力します。（必須）
会社名	全角 46 文字以内で入力します。（必須）
部署名	全角 23 文字以内で入力します。
氏名	全角 58 文字以内で入力します。（必須）
郵便番号	ハイフン無し半角数字 7 桁で入力します。（必須）
住所	全角 300 文字以内で入力します。（必須）
連絡先電話番号	ハイフン無し半角数字 15 桁以内で入力します。（必須）
カメラ付きハードトークン追加発行の有無	「5）利用再開の申し込み」と同時にカメラ付きハードトークン追加発行の申し込みを行う場合にチェックします。別途 5）の申し込みも実施してください。
注意事項	内容を確認し、チェックします。（必須）

2.　入力が終了したら、［提出］をクリックします。

3.　入力内容を確認します。

申込後のキャンセルはできません。

4.　確認が終了したら、［確定］をクリックします。

5.　［回答内容結果］画面が表示されましたら申込完了です。

ドキュメントステータスが「提出済」へと変わります。
銀行での処理が進みましても「受付済」および「再提出要」へ変更されることはありません。

6.　さらに申し込むを行う場合は、［トップページ画面へ］をクリックし、申込メニュー一覧から選択してください。

② 紛失・破損による再発行の申し込み

カメラ付きハードトークン 1 台あたり発行手数料 2,200 円（税込）がかかります。
発行手数料は申込月の月末時点におけるみずほビジネス WEB の「手数料引落口座」から、申込月の翌月に引き落しさせていただきます。
また、新しいカメラ付きハードトークンをご利用いただくためにはマスターユーザまたは管理者ユーザにてトークン失効の操作が必要です。操作方法は「Ⅰ．ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について」-「6.ワンタイムパスワードの登録解除」をご参照ください。

マスターユーザまたは管理者ユーザのハードトークンが紛失・破損した場合で、手続き可能なユーザがいない場合は、書面でのトークンの失効手続きが必要となります。手続き方法は、FAQ「よくあるご質問」の No.2278「登録済みのカメラ付きハードトークンを変更したいのですが。」をご参照ください。

1.　再発行の申し込み内容を入力します。

再発行台数	半角数字 2 桁以内で入力します。（必須）
会社名	全角 46 文字以内で入力します。（必須）
部署名	全角 23 文字以内で入力します。
氏名	全角 58 文字以内で入力します。（必須）
郵便番号	ハイフン無し半角数字 7 桁で入力します。（必須）
住所	全角 300 文字以内で入力します。（必須）
連絡先電話番号	ハイフン無し半角数字 15 桁以内で入力します。（必須）
注意事項	内容を確認し、チェックします。（必須）

2.　入力が終了したら、［提出］をクリックします。

3.　入力内容を確認します。

申込後のキャンセルはできません。

4.　確認が終了したら、［確定］をクリックします。

5.　［回答内容結果］画面が表示されましたら申込完了です。

ドキュメントステータスが「提出済」へと変わります。
銀行での処理が進みましても「受付済」および「再提出要」へ変更されることはありません。

6.　他に申し込むものがあれば、［トップページ画面へ］をクリックすると申込メニュー一覧が表示されます。

③ 初期化の申し込み

カメラ付きハードトークンの初期設定を正常に完了できず、ワンタイムパスワードが利用できなくなった場合に、再度利用開始登録を行える状態にする申し込みをします。
マスターユーザや管理者ユーザは画面上から初期化が可能です。操作方法は「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－39」をご覧ください。

1.　初期化の申し込み内容を入力します。

トークンコード または ログイン ID	初期化を行うカメラ付きハードトークンのトークンコードまたは該当ユーザのログイン ID を入力します。 トークンコードの確認方法は「V. 補足資料・Q&A」-「2.カメラ付きハードトークンのトークンコードの確認方法」をご参照ください。 トークンコードの「-1」部分は入力不要です。 （必須）
注意事項	内容を確認し、チェックします。 （必須） ※お急ぎの場合は、お申込み手続き完了後、みずほビジネス WEB サポートセンター（0120-153242）へご連絡ください。

2.　入力が終了したら、［提出］をクリックします。

3.　入力内容を確認します。

申込後のキャンセルはできません。

4.　確認が終了したら、［確定］をクリックします。

5.　［回答内容結果］画面が表示されましたら申込完了です。

ドキュメントステータスが「提出済」へと変わります。
銀行での処理が進みましても「受付済」および「再提出要」へ変更されることはありません。

当行にて初期化の処理が完了すると「ハードトークン初期化のご案内」メールが届きますので、再度利用開始登録を行ってください。

6.　他に申し込むものがあれば、［トップページ画面へ］をクリックすると申込メニュー一覧が表示されます。

④　一時停止の解除の申し込み

一時停止した状態を解除し、カメラ付きハードトークンの利用再開を申し込みます。

1.　一時停止の解除の申し込み内容を入力します。

注意事項	内容を確認し、チェックします。 （必須） ※お急ぎの場合は、お申込み手続き完了後、みずほビジネス WEB サポートセンター（0120-153242）へご連絡ください。

2.　入力が終了したら、［提出］をクリックします。

3.　入力内容を確認します。

申込後のキャンセルはできません。

4.　確認が終了したら、［確定］をクリックします。

5.　［回答内容結果］画面が表示されましたら申込完了です。

ドキュメントステータスが「提出済」へと変わります。
銀行での処理が進みましても「受付済」および「再提出要」へ変更されることはありません。

当行にて一時停止の解除が完了すると、カメラ付きハードトークンの利用を開始した旨の「契約内容変更のお知らせ」メールが届きますので、再度利用開始登録を行ってください。

6.　他に申し込むものがあれば、［トップページ画面へ］をクリックすると申込メニュー一覧が表示されます。

⑤ 利用再開の申し込み

解約していたカメラ付きハードトークンの利用再開を申し込みます。

1.　利用再開の申し込み内容を入力します。

注意事項	内容を確認し、チェックします。 （必須） ※お急ぎの場合は、お申込み手続き完了後、みずほビジネス WEB サポートセンター（0120-153242）へご連絡ください。

2.　入力が終了したら、［提出］をクリックします。

3.　入力内容を確認します。

申込後のキャンセルはできません。

4.　確認が終了したら、［確定］をクリックします。

5.　［回答内容結果］画面が表示されましたら申込完了です。

ドキュメントステータスが「提出済」へと変わります。
銀行での処理が進みましても「受付済」および「再提出要」へ変更されることはありません。

当行にて利用再開の処理が完了すると、カメラ付きハードトークンの利用を開始した旨の「契約内容変更のお知らせ」メールが届きますので、再度利用開始登録を行ってください。

利用再開にあたって、カメラ付きハードトークンが必要な場合は、「1）追加発行の申し込み」も別途お申込みください。

6.　他に申し込むものがあれば、［トップページ画面へ］をクリックすると申込メニュー一覧が表示されます。

Ⅳ. 補足資料・Q&A

1．カメラ付きハードトークンに表示されるエラーについて……2

2．カメラ付きハードトークンのトークンコードの確認方法 ……4

3．Q&A ……6

1. カメラ付きハードトークンに表示されるエラーについて

カメラ付きハードトークンで表示されるエラー／警告メッセージについて説明します。

利用開始登録時に発生するエラー／警告メッセージ

メッセージ ID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP003	No activation image was recognised.Please capture the image from the website.	二次元コードが認識できません。 二次元コードを読み取ってください。	カメラ起動から 20 秒の間、二次元コードの読み取りが行われなかった場合に発生します。再度、二次元コードを読み取ってください。
DP004	The device has already been activated with this activation image. Do you want to reactivate the device?	初期登録が完了しているトークンです。開始登録を再実施しますか？	初期登録が完了しているトークンで、利用開始登録画面の二次元コードを読み込んだ場合に表示されます。 利用開始登録を再実施してください。 [OK]ボタンを押下すると、「DP017」が表示されます。
DP005	The scanned image is not a valid activation code.Please capture the image from the website.	読み取った二次元コードは、有効な二次元コードではありません。 有効な二次元コードを読み取ってください。	読み取るべき二次元コードとは異なる二次元コードを読み取ったと認識された場合に発生します。一度、電源をお切りいただき、はじめから利用開始登録をしてください。
DP006	Activation cancelled. To perform the activation rescan the image on the website.	利用開始登録を中断しました。 再度、二次元コードを読み取りください。	カメラが起動しますので、再度、二次元コードを読み取ってください。
DP009	The scanned image is not a valid activation code.Please capture the activation image from the website.	読み取った二次元コードは、有効な二次元コードではありません。 有効な二次元コードを読み取ってください。	読み取るべき二次元コードとは異なる二次元コードを読み取ったと認識された場合に発生します。一度、電源をお切りいただき、はじめから利用開始登録をしてください。
DP010	No activation code was recognized. Please capture the activation image from the website.	二次元コードが認識できません。 二次元コードを読み取ってください。	カメラ起動から 20 秒の間二次元コードの読み取りが行われなかった場合に発生します。 再度、二次元コードを読み取ってください。
DP012	Activation cancelled. You can perform the activation with the activation image from the website at a later time.	利用開始登録を中断しました。 利用開始登録を再度実行してください。	マニュアルの手順通りに利用開始登録の操作が行われなかった場合に表示されます。 一度、電源をお切りいただき、はじめから利用開始登録をしてください。
DP017	Are you sure to delete activation XXXYYYYYYY?	トークンコード XXXYYYYYYY を削除してもよろしいですか？	初期登録が完了しているトークンで、利用開始登録画面の二次元コードを読み込んだ場合に表示されます。 トークンコードの削除を実施して利用開始登録を再実施してください。

ワンタイムパスワード認証時に発生するエラー／警告メッセージ

メッセージ ID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP013	The scanned image is not intended for this device.	読み取った二次元コードは、このトークンのものではありません。	お手元のトークンが利用開始登録したトークンとは異なる可能性がありますので、トークンを確認してください。
DP014	Something went wrong. Please try again or contact our hotline.	誤りがあります。 再試行するか、本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。	一度トークンの電源をお切りいただき、トランザクション認証をやり直してください。 改善が見られない場合、本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。
DP015	No valid image was recognised. Please capture The image again.	二次元コードを読み取ることができませんでした。 もう一度二次元コードを読み取ってください。	再度、二次元コードを読み取ってください。
DP016	Please verify the data.In case of discrepancies,do not enter the code in the website and contact our customer service immediately.	データを確認してください。 問題がある場合は、コード入力を止め本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。	作業を中断いただき、本サービスのお問い合わせ窓口へご相談ください。

その他のエラー／警告メッセージ

メッセージ ID	表示内容	日本語訳	対処方法
DP001	Limited number of scans left.Replace batteries as soon as possible.	電池残量が少なくなっています。 電池を交換してください。	電池を交換してください。
DP020	Device not activated.	このトークンは利用開始登録されていません。	未使用のトークンで、メニューからトークンコードを確認しようとした場合に表示されます。

2. カメラ付きハードトークンのトークンコードの確認方法

カメラ付きハードトークンのトークンコードを確認する手順について、説明します。

◆　パソコン・タブレットから確認する場合

1.　[ユーザ管理]をクリックします。

マスターユーザまたは管理者ユーザでのログインが必要です。

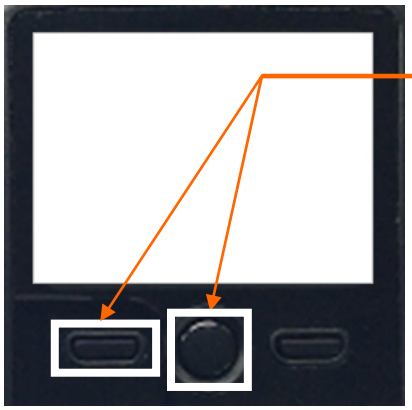
2.　[ワンタイムパスワードのロック解除]をクリックします。

3.　ユーザ一覧のトークンコード欄を確認します。

4.　確認が完了しましたら、[ホーム画面]をクリックします。

►　ホーム画面が表示されます。

◆　カメラ付きハードトークンから確認する場合



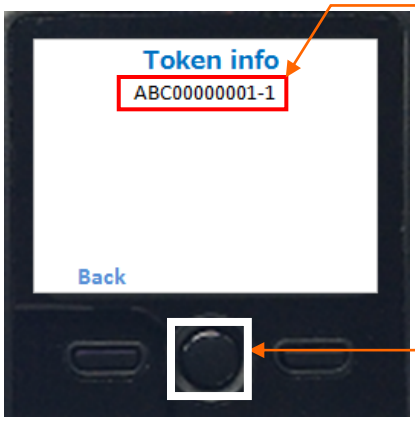
5.　カメラ付きハードトークンの左ボタンを押したまま中央ボタンを長押し（2 秒）します。

► メニュー画面が表示されます。

6.　「Token info」が選択されていることを確認します。

7.　右ボタン[OK]を押します。

► Token info画面に切り替わります。



8.　トークンコードが表示されますので、確認します。

■複数契約で同一トークンを利用している場合は、トークンコードも複数表示されます。

■トークンコードは最大 8 件登録可能です。

9.　確認が完了しましたら、中央ボタンを長押し（2 秒）し、電源を OFF にします。

3. Q&A

Q1. ワンタイムパスワードのロックがかかってしまいました。

ワンタイムパスワードのロックは、ご利用のカメラ付きハードトークンごとにかかります。

ワンタイムパスワードのロックがかかった場合は、マスターユーザか管理者ユーザがパソコンからビジネス WEB にログインし、以下の手順で操作していただくことで解除できます。

① [ユーザ管理]メニューから[ワンタイムパスワードのロック解除]をクリックします。
② ユーザ一覧から、対象となるユーザを選択し、[ロック解除]をクリックします。

パソコン画面から操作が行えない場合は、お取引部店でのお手続きが必要となります。
「カメラ付きハードトークン関連申込書」に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、お取引部店へご提出をお願いします。
詳細は「よくあるご質問　No.2763 『みずほビジネス WEB」カメラ付きハードトークン関連申込書』作成ツールの利用方法について教えてください。」をご覧ください。

Q2. カメラ付きハードトークンが故障しました。

新しいカメラ付きハードトークンをお申込みいただく必要がございます。

「カメラ付きハードトークン関連申込書」に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、故障したカメラ付きハードトークンと合わせてお取引部店へご提出をお願いします。

詳細は「よくあるご質問　No.2763 『みずほビジネス WEB」カメラ付きハードトークン関連申込書』作成ツールの利用方法について教えてください。」をご覧ください。

Q3. カメラ付きハードトークンを紛失しました。

新しいカメラ付きハードトークンをお申込みいただく場合、1 台あたり発行手数料 2,200 円（税込）が必要となります。

「Ⅳ　カメラ付きハードトークンに関する手続き－6」をご覧いただき、マスターユーザあるいは管理者ユーザにてお申込みください。

Q4.　二次元バーコードが読み込めません。

カメラ付きハードトークンの初期設定完了時のボタン押し忘れ等が原因で、ワンタイムパスワード認証画面で［DP002］、［DP005］、［DP013］などのエラーとなり、二次元バーコードが読み込めない場合、ワンタイムパスワードのトークン初期化が必要です。

マスターユーザや管理者ユーザは、画面上からトークン初期化が可能です。操作方法は「Ⅰ　ワンタイムパスワード（カメラ付きハードトークン）の初期設定、操作方法について－37」をご覧ください。

マスターユーザや管理者ユーザでの操作ができない場合は、お取引部店でのお手続きが必要となります。
「カメラ付きハードトークン関連申込書」に必要事項をご記入・ご捺印のうえ、お取引部店へご提出をお願いします。
詳細は「よくあるご質問　No.2763 『みずほビジネス WEB」カメラ付きハードトークン関連申込書』作成ツールの利用方法について教えてください。」をご覧ください。

操作に関するお問い合わせ先

『みずほビジネス WEB サポートセンター』

☎ 0120-153242

ご照会内容に応じ以下のプッシュボタンを押してください。

初期設定・カメラ付きハードトークンの設定に関するお問い合わせ・・・・「１」
電子証明書の取得更新・パソコン変更・パスワード・暗証番号の変更、
　またはロック解除に関するお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・「２」
明細照会・振込などの操作に関するお問い合わせ・・・・・・・・・・・・「３」
その他のお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・「４」

＜受付時間＞　月曜日～金曜日　９時 00 分～19 時 00 分
（12 月 31 日～1 月３日、祝日・振替休日はご利用いただけません）

＊IP 電話はご利用いただけません

このマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

『みずほビジネス WEB』操作マニュアル

－ ワンタイムパスワードご利用設定ガイド －

（カメラ付きハードトークン）

2024 年 9 月 16 日　第 28 版発行

本マニュアルは、著作権法上の保護を受けています。
本マニュアルの一部あるいは全部について、みずほ銀行の許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写・複製することは禁じられています。